

《履修上の留意事項》[遠隔授業のみ実施]

《担当者名》金盛 直茂

【概 要】

本授業は、経済学の視点で社会保障制度を考えていきます。本授業では、社会保障制度の中でも、公的医療保険制度、公的介護保険制度、生活保護制度を中心に学習します。まず、それらの社会保障制度が、どのような制度になっているのかを学びます。そのことによって、社会保障制度は多くの課題に直面していることがわかるでしょう。少子高齢化、財政赤字を抱えている日本経済において、限られた資源の中で社会保障制度をどのように改革すべきでしょうか。

みなさんは、経済学という道具を使って、「社会保障の問題は、そもそもどういうものか？どうやったら解決できるのか」ということを考えます。そして、どのような社会保障制度が望ましいかを議論していきましょう。

【学習目標】

- 1 公的医療保険制度・公的介護保険制度・生活保護制度などの社会保障制度の仕組みを理解すること
- 2 経済学の知識を使って、社会保障制度の意義と問題点を説明できること。
- 3 社会保障制度が抱えている問題の処方せんを、自分なりに見つけ説明できること。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	イントロダクション	社会保障とは何かを説明できる	金盛
2	少子高齢化と社会保障制度	社会保障給付費の増大と人口減少の関係について説明できること	金盛
3	経済学の復習	需要と供給について説明できること	金盛
4	経済学の復習	見えざる手と社会保障制度の関係について説明できること	金盛
5	経済学の復習	介護労働市場に応用できること	金盛
6	公的医療保険制度	医療保険制度と国民皆保険について説明できること	金盛
7	公的医療保険制度	診療報酬制度に関して、包括支払制度と出来高払い制度の違いから説明できること	金盛
8	公的医療保険制度	混合診療、薬価制度について説明できること	金盛
9	公的医療保険制度	公的医療保険制度が強制加入の理由を、逆選択から説明できること	金盛
10	公的医療保険制度	国民医療費について説明できること	金盛
11	所得格差と貧困	ジニ係数、日本の所得格差の推移と要因について説明できること	金盛
12	所得格差と貧困	絶対的貧困と相対的貧困の違い、子供の貧困、貧困の連鎖について説明できること	金盛
13	所得格差と貧困	生活保護制度の概要を説明できること	金盛
14	所得格差と貧困	ベーシックインカムに関して説明できること	金盛
15	総括	講義のまとめ	金盛

【評価方法】

小テスト40%、期末試験60%で評価します。小テストを毎回の授業で課し、決まれた日時までに提出してもらいます。小テストは、次回の授業にて返却し、授業内で小テストの解説を行います。

【備 考】

教科書：安岡匡也『経済学で考える社会保障制度』，中央経済社，2017年

参考書：細谷圭・増原宏明・林 行成『医療経済学15講』，新世社，2018年
安岡匡也『少子高齢社会における社会政策のあり方を考える』，関西学院大学出版会，2018年

駒村康平・山田 篤裕・四方 理人・田中 聡一郎・丸山 桂 『社会政策 - 福祉と労働の経済』，有斐閣，2015年
小塩隆士 『社会保障の経済学（第4版）』，日本評論社，2013年

【学習の準備】

復習：授業終了後に小テストと課題を提示します。小テストと課題に取り組むこと（80分）。

予習：指定した教科書の関連ページを読んでおくこと（80分）。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP 3、4